

2024年4月5日

お客様各位

リース会社様への過剰な請求のお詫びと今後の対応について

札幌トヨタ自動車株式会社
代表取締役社長 相茶省三

このたび、弊社が整備を受託しているリース会社様の整備作業の一部において、過剰な請求が行われていたことが、リース会社様からのご指摘、ならびに社内調査で判明いたしました。ここにご報告させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

弊社としましては、今回の不適切な請求対応を重く受け止め、全容の把握に向けて、現在、調査を進めているところですが、原因は、法令遵守の意識不足や社内業務監査体制の不備など、経営側の責任と認識しております。札幌トヨタの経営陣として事実を真摯に受け止め、コンプライアンス第一の経営が何故できていないのかの猛省を行い、お客様の信頼回復の為に、社員一人ひとりのコンプライアンス最優先の意識の徹底と風土の醸成を図ります。また、働く環境の改善、何でも話し合える職場作り、管理体制やオペレーション改善を行い、再発防止に全力で取り組むとともに、地域のお客様・ステークホルダーの皆様信頼される会社を目指して、全力で努めてまいります。

改めまして、弊社をご利用いただいておりますお客様、ならびに、取引先様、関係者の皆様方の信頼を損なう事態になり、また、多大なるご心配とご迷惑をお掛けすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。

【現在、判明している内容】

- 現時点で、過去3年間分の調査（約2万件対象）において、8店舗で1,205件の不正請求が判明いたしております。実際には整備をしなかった作業の工賃、交換をしなかった部品代を店舗の評価（目標達成）を上げるために、過剰に請求をしておりました。リース会社様への請求を実務者に任せ、会社として店舗の経理処理をチェックする仕組み・体制が不十分だったことが主な原因のひとつと反省しております。
- 本件はリース会社様への不正な請求であり、現在該当リース会社様からリースいただいているお車については点検・整備をしっかりと行っており、安心してお乗りいただけます。
- 該当のリース会社様には内容報告と謝罪及び対応をさせていただきます。

【本件に関するお問合せ先】

札幌トヨタ自動車株式会社 お客様相談室
0120-030-040